

9月1日は「防災の日」

「もしも」のときに備えよう！

9月1日は「防災の日」です。この日は1923（大正12）年に関東地震（関東大震災）が発生した日で、この日を含む1週間は「防災週間」とされています。

地震や津波等の自然災害は、いつ襲ってくるか分かりません。そのため、**日頃から**災害に対する**備え**を心がけ、発災時には自ら身の安全を守るとともに、「共助」「公助」による社会全体における防災力を向上させる必要があります。いざという時に適切な行動をとるためには、訓練が重要となります。「防災の日」や「防災週間」は、防災意識を高めるため、自治体等では防災訓練や防災に関する行事が行われています。「防災の日」や「防災週間」に自治体で行われる訓練や行事には積極的に参加しましょう。

また、家庭や職場等で防災について話し合っているでしょうか。いざという時に備え、複数の避難場所や避難経路、集合場所、連絡方法等を事前に確認しておくことが大切です。



神奈川県三崎町入舟地区



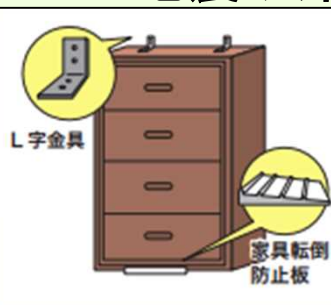
東京駅前の焼け跡、日本橋方面

関東大震災の写真

地震や津波への備え



食料・飲料等の
非常用品の備蓄



家具の固定



避難場所や避難経路等の
確認



防災訓練に
参加

不意の地震や津波にも対応できるよう、日頃からの「備え」と「訓練（行動）」が大切！

- ✓ 食料・飲料や非常用品等を備蓄しましょう！
- ✓ 家具を固定して倒れないようにしましょう！
- ✓ 複数の避難場所や避難経路、集合場所、連絡方法等を家族で話し合っておきましょう！
- ✓ 地域の防災訓練等に参加し、正しい防災知識を身につけましょう！



地震に関する情報は
沖縄気象台ホームページまで

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.htm>

沖縄気象台

検索

